

- 奈良県の橋梁の点検結果は、判定区分Ⅳ（緊急に措置を講ずべき状態）が0橋（0%）で該当なく、判定区分Ⅲ（早期に措置を講ずべき状態）は57橋（20.0%）、さらに、判定区分Ⅱ（予算の許す限り、長期的な修繕コスト低減の観点から措置を講ずることが望ましい状態）は148橋（51.9%）

<平成26年度管理者別点検結果(橋梁)>

管理者	管理施設数	点検実施数	判定区分内訳			
			I	II	III	IV
国土交通省	412	90	46	38	6	0
高速道路会社	76	6	0	5	1	0
奈良県	2,367	3	0	0	3	0
市区町村	7,580	186	34	105	47	0
合計	10,435	285	80	148	57	0

※ H27.6月末時点

- 奈良県のトンネルの点検結果は、判定区分Ⅳ（緊急に措置を講ずべき状態）が0本（0%）で該当なく、判定区分Ⅲ（早期に措置を講ずべき状態）は5本（29.4%）、さらに、判定区分Ⅱ（予算の許す限り、長期的な修繕コスト低減の観点から措置を講ずることが望ましい状態）は12本（70.6%）

<平成26年度管理者別点検結果(トンネル)>

管理者	管理施設数	点検実施数	判定区分内訳			
			I	II	III	IV
国土交通省	3	0	0	0	0	0
高速道路会社	0	0	0	0	0	0
奈良県	134	2	0	2	0	0
市区町村	38	15	0	10	5	0
合計	175	17	0	12	5	0

※ H27.6月末時点

- 奈良県の道路附属物等の点検結果は、判定区分Ⅳ（緊急に措置を講ずべき状態）が0基（0%）で該当なく、判定区分Ⅲ（早期に措置を講ずべき状態）は38基（29.5%）、さらに、判定区分Ⅱ（予算の許す限り、長期的な修繕コスト低減の観点から措置を講ずることが望ましい状態）は77基（59.7%）

<平成26年度管理者別点検結果(道路附属物等)>

管理者	管理施設数	点検実施数	判定区分内訳			
			I	II	III	IV
国土交通省	82	5	4	1	0	0
高速道路会社	40	2	2	0	0	0
奈良県	125	101	7	58	36	0
市区町村	49	21	1	18	2	0
合計	296	129	14	77	38	0

※ H27.6月末時点